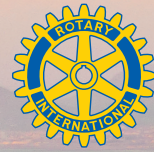


# 伊予三島ロータリークラブ



2016-2017  
WEEKLY



具定展望台より四国中央市を望む

## 人間に奉仕するロータリー

Rotary Serving Humanity

2016-17年度国際ロータリー会長

事務局 四国中央市金生町下分865 四国中央商工会議所内  
http://www.iyomishima-rc.jp TEL(0896) 58-3530  
E-mail:iyomis@iyomishima-rc.jp FAX(0896) 58-6294  
例会 金曜日 12:10~13:10  
■会長/井原 伸 ■幹事/今村定生 ■広報委員長/石川 勉

No. 3 7

平成 29. 3. 10

第 3 0 2 9 回

## 地区研修・協議会報告



会長エレクト 桂 高 司

3月5日(日)に「ザクラウンパレス新阪急高知」で開催されました地区研修・協議会に次期会長・幹事・会計他各委員長12名で参加いたしましたのでご報告いたします。

国際ロータリー2017-2018年度イアンH. S. ライズリー会長のテーマは『ROTARY: MAKING A DIFFERENCE』「ロータリー: 変化をもたらす」に決定いたしました。

柳澤次期ガバナーは2670地区の本年度のテーマは「クラブの特性を生かそう」そして、(四つのテストを通じて背伸びをせず活動する)ということを掲げられました。また、会員増強にもふれ、会員数50名以上のクラブは2名、50以下のクラブは1名以上の女性会員を入会させて欲しいと言われました。

次に、地区研修リーダーが、クラブに合った運営でのなかで親睦と奉仕と同じくらの重要性を持ったクラブ活動をし、「I SERVEからWE SERVEへ」の精神をもって、1年でできなくても2・

3年と継続することによって成すことのできる長期計画の作成をすることが大事であると言われました。最後に来賓の安満コーディネーターよりクラブ細則の変更について説明があり、今回の変更では各クラブが多様性や柔軟性をもって社会の変化と併に変化することができる様になったと、次のように説明されました。

- 例会の回数 月2回以上の開催(2回でもよいが何があろうとも絶対計画を中止できない、ということに注意する。)
- 例会の型 ボランティア等の野外活動も可能である。
- 会員の種類 シニア・ジュニア・家族会員と多様性があっても良い。
- 入会金 この項は削除されたので各クラブで決定してもよい。
- 各クラブに長期戦略計画委員会を設置し3~5年後のクラブの運営方法を考え、クラブの活性化、クラブの実績や現状把握に努める。

## クラブ奉仕委員会

次期委員長 山内 一 正



3月5日ザクラウンパレス新阪急他で開催された地区協議会のクラブ奉仕委員会研修に参加致しました。

カウンセラー及び地区委員の紹介があり、善通寺ロータリークラブ葛石智クラブ奉仕委員長の進行により地区クラブ奉仕委員会の主旨説明、その後協議事項に移りました。

まず、各クラブのCLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)についての、今までのクラブ奉仕委員会はどちらかと云えば形式的な事ばかりで各クラブに持ち帰るものもなかったが昨年からは形を変え、RI第2670地区2017-2018年度柳澤光秋ガバナー方針による「クラブの特性を生かそう」のもと、地域に根差した活動をして行くべきで有との旨を示され、今までの単年度の活動方針を見直し長期計画を立案し、もう一度CLPについて考えて下さいとの説明がありました。

さらに、クラブ奉仕委員長に期待される課題として、新入会員向けのガイダンス及び初期支援サービス(サポート会員を付ける)など事例発表があり、ガイダンスを作成しているクラブは約40%、サポート支援サービスは約30%に留まっているようでした。このガイダンスを作成し、利用する事により私にも違和感のあった退会防止の文言は不必要になるのではないかとこの事でした。

また、例会の外部卓話を聞き交流手段とするべきであり、「例会こそ意見交換の場にする」ためにロータリー情報の機能、炉辺会合の主旨が伝達され続けているか、情報委員会の在り方工夫しているか、出席に関して毎年更新し目新しさはあるか、受付の在り方もずっと昔から同じではないか、親睦についても研修会を伴っているか、などクラブ奉仕委員長としての取り組みについて毎年目新しい企画を取り入れ、最後に会員が楽しく例会行事に参加できるよう務めて欲しいとのエールを頂き、改めてCLP(クラブ・リーダーシップ・プラン)の重要性を認識した研修会となりました。

## 職業奉仕委員会

次期委員長 大西 克 弘



去る3月5日 高知市のザ・クラウンパレス新阪急にて開催された2017-2018年度地区研修・協議会に参加してきましたので、報告させていただきます。

午前中の全体会議に続き、午後から部門別協議会が行われました。次年度の職業奉仕委員長を仰せつかりましたので、職業奉仕部門へ参加してきました。

地区委員長である丸亀クラブ横田龍男氏の司会により進行され、まず最初に、「ロータリーの基本理念であり原点でもある職業奉仕委員会の委員長は各クラブでもベテラン会員でロータリーをよく理解された皆様であると思っています。」との前置きがあり、入会も浅く不勉強な私で大丈夫か?という思いが頭を過ぎりました。

会議内容としましては、事前に配布されたアンケートにより改めて「ロータリーを考える」とい

うもので、アンケート内容については、

- ①入会の時に言われたことを覚えていますか？なんと行われましたか？
- ②ロータリーに入会して「よかった！」と思うことは何ですか？
- ③あなたにとってロータリーとは何ですか。なぜ毎週例会会場に足を運ぶのですか？
- ④一般の方に「ロータリー」って何ですか、「ロータリークラブ」は何をしているのですか？と、聞かれたときあなたならなんと説明しますか？
- ⑤あなたはロータリーをどう思いますか“あなたの考えるロータリー”を教えてください。

といったもので、このアンケートに対する各クラブからの回答の紹介と横田氏の所見を加えた説明により進行されました。また、各クラブでもこのアンケートを実施し、改めてロータリーについて考え、語り合ったいと欲しいとのくくりで終了しました。

機会があれば、アンケートの回答を紹介したり、アンケートを実施できればいいかなと思っています。

入会3年目の私ですが、これを機にロータリーについて、また、職業奉仕について勉強していきたいと思っていますので、皆様のご指導をよろしくお願いします。



## 国際奉仕委員会

次期委員長 篠原 聡一

3月5日（日）高知で行われた地区研修協議会に参加いたしました。2年ぶり、2度目の国際奉仕委員長としての研修となりました。部門別協議会は別会場へ移動し、川之江クラブの尾藤君と参加いたしました。前回、国際世界社会委員長として参加したのは8年前になります。小委員会は長期交換、短期交換と新しく国際奉仕ファンドがありました。

驚いたことに長期、短期ともにほとんどメンバーが変わっておりません。カウンセラーの太田パストガバナーも30年前、4年連続でリーダーとして短期交換生を引率したそうです。専門性が高くなかなか難しい委員会のようです。

次年度、当クラブでは三島高校2年生の西岡さんが応募してくれました。合格いたしますと交換生の受け入れを引き受けることになります。その時には皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



## 青少年奉仕委員会

次期委員長 今村 定生

### ■インターアクトクラブ

高校生を対象とした三島高校はじめ地区内で19校約360人が在籍し地域社会を基盤とした奉仕活動をするクラブとして活動しており8月5日と6日に徳島吉野川で年次大会を開催致します

### ■ローターアクト

大学生が中心になるクラブでスポンサーとなるロータリークラブの支援を受け奉仕活動を行っており、9月9日と10日には地区内交流会が開催致します

### ■ライラ

リーダーになる人を育てる（リーダー）のためのセミナーとして、20歳以上の受講生が3泊4日で非日常的な自然のなかで、議論をし、友情を深め、自信と自尊心を育成するシステムで、5月18日～21日小豆島で行なわれます。



## 広報・IT委員会

次期委員長 石川 勉

### 次年度の目標

個別訪問をしてでも「My ROTARY」へのアカウント登録者を増やす。メディアとの関係構築へチャレンジする。。「伊予三島ロータリークラブ」のホームページへアクセスの推奨運動の展開。



## ロータリー財団委員会

次年度委員長 金崎 敏明

2017-2018年度国際ロータリー第2670地区、地区協議会・研修会のロータリー財団分科会は三翠園で行われました。

冒頭、カウンセラーの豊田章二パストガバナーが挨拶の中で、財団委員会のメンバーの経歴を聞いたところ、およそ8割方が会長経験者でしたが、これはロータリー財団がロータリークラブの委員会の中で如何に重要な立場の委員会であることを如実に示しています。

とかくクラブでは「寄付ばかりお願いする委員会」と誤解され敬遠されがちな委員会ではありますが、ロータリー活動の生命線であると言えます。

ロータリー財団はアーチ・クランプ6代目RI会長の時に「世界でよいことをするための基金」として設立されましたが、折しも本年は財団設立100周年に当たります。

現在の財団活動は、数年前にプログラムされた「未来の夢計画」が根幹となり、地区としては①資金管理委員会、②補助金・VTT委員会、③資金推進委員会、④奨学金・学友・平和フェロー委員会、⑤ポリオプラス委員会、さらには地区補助金とグローバル補助金があり、実に多様で複雑であります。ゆえに、未来の夢計画が本格的に始動した現在でも、各クラブが補助金事業に挑戦するためには、財団委員長は最低でも2年、できれば3年の継続が必要となります。

一クラブとしての捉え方の重要点は、「補助金」の質と量、そして内容です。簡略化して言うならば、会員皆様のRI負担金の半部分がDDF（補助金＝地区財団活動資金）となり、さらにその半分づつが「地区補助金」と「グローバル補助金」に分かれます。

地区会員が約3000名で一人1万円の年次寄付ですから、DDF（地区活動資金）は1500万円となり、「地区補助金」と「グローバル補助金」は各々750万円となるわけですが、グローバル補助金対象事業は（国際的・人道的）要件のハードルが非常に高いため、第2670地区では殆ど申請できないのが現状で、結果（基金累積を含め）8000万円もの事業が可能となっています。

しかし、事実上伊予三島クラブとしては、（県都でもない事情から）グローバル補助金事業は困難であると思われるので、新しい「地区補助金」事業を行うならば3年計画で狙っていくべきだと思います。以前篠永会員が財団委員長だった時に、ボランティアの森（植樹）事業を地区補助金事業として行っていたこともありますので、再考してみたいとも思います。

いずれにしても、長期的見地から伊予三島クラブとしての地区補助金とグローバル補助金事業へのコンセプトを桂会長エレクトや会長デジグネートとも相談しながら、考えていきたいと思っています。



## 米山記念奨学委員会

次年度委員長 外山 英敏

2017～2018年度、2670地区委員会は委員長が香長ロータリークラブの植田誠司さんです。委員が松木徹夫（今治）、石村 浩（川之江）、小川 仁（道後）、泊 健一（徳島）、高島勝巳（徳島プリンス）、久住高弘（鳴戸）、国東宣之（高松）、秋山佳弘（丸亀東）、窪田満里子（高知東）、津田久敬（高知北）の10名でした。皆さん大変熱心で有能な方ばかりです。

会議では各クラブでの普通寄付金を6,000円以上。特別寄付金を一人当たり1万円以上にして頂きたいと要請されました。それと特別寄付金を提供する会員のパーセンテージをあげて頂きたい。例えば誕生祝いのニコニコを正会員に限って、すべて各クラブの米山特別寄付金としてお願いできれば、そのクラブの米山特別寄付金が100%になります。次年度から奨学生の割り当てがずっと多く取れるとのことでした。

いままで個人寄付に頼ってきた特別寄付金も団体寄付のようになるので、少し違和感・抵抗が感じられますがこういう方法も米山の奨学会活動を盛大にするために必要な方法かも知れません。クラブでのご検討をお願い致します。

## 会員増強・維持退会防止委員会



次期委員長 森 実 達 治

冒頭に委員長が地区に対して不満をぶっつけて、波乱のスタートかと思いきや、そこはさすがのロータリアン、後は何事もなく進みました。

80人を超えるクラブから、10人の香長ロータリークラブまで、其々12クラブ程の発表がありました。会員の減少はどこも同じで、共通点は、各クラブの適正な人数は何名なのか、その人員を確保するために、中期の計画をたて、クラブの特性を生かした取り組みにしていること、決して、RIのための増強はしないという事らしいです。

さて、伊予三島ロータリークラブの適正な人数とはどのくらいなのでしょう、皆様のご意見をお聞かせください。

### 第3029回 例会 記録 平成29年3月10日

開会 井原 伸 会長

出席報告

出席会員 (35名中) 29名  
出席率 90.63%  
第3027回修正出席率 94.12%

会長の時間

○結婚記念日お祝い

篠永靖司御夫妻(53年)、石川 勉御夫妻(46年)

○出席表彰

外山英敏君(31年)、篠永靖司君(23年)  
篠原聡一君(12年)、仁野 昭君(8年)  
秋山雅彦君(1年)、

幹事報告

・例会変更通知

(新居浜)

①日時 4月 6日(木)→4日(火)に変更

新居浜南RCとの合同例会

②日時 4月27日(木) 移動例会(お茶の会)  
(川之江)

日時 4月11日(火) 職場訪問例会

例会行事

地区研修・協議会報告

佐藤慎輔 次期幹事

ニコニコ紹介

結婚記念祝～篠永靖司君、石川 勉君、

出席表彰～外山英敏君、篠永靖司君、  
篠原聡一君、仁野 昭君、  
秋山雅彦君、

3月24日プログラム予定

米山奨学委員会

石川 勉広報委員長よりのお願い

### クラブ会報原稿募集!!

会報の空スペースを有効利用して、皆様の身の廻り情報を載せましょう。

①私の趣味 ②最近、私のニコニコ情報 ③その他

だるま印刷 Eメール: daruma-p@joy.ocn.ne.jp ☎ 24-0945 FAX 24-5094

★何時でも自由に、何回でもどしどし投稿下さい。お待ちしております。

会員選考・増強委員会よりのアピール

全員が一丸となって  
会員増強を行いましょう。